おもかげ（1935）

CASTA DIVA

メディア 映画
ジャンル
製作国 イタリア
色彩 B&W
初公開日 不明

【解説】

ヴェルディ、ロッシーニなどと共に１９世紀イタリア・オペラを代表する、夭折の作曲家ベリーニ（１８０１～３５）の没後百年を記念し作られた楽聖ものメロドラマ。貧しい音楽学校生が天才バイオリニスト・パガニーニに認められ成功。初恋の相手のナポリ大官令嬢とも愛を育むが、病弱を苦にし、彼の音楽家としての大成を祈って身をひいた彼女を逆恨み、呪いのオペラ“ノルマ”を発表するが不評で大いに落胆する。が、死の床にある彼女が届けた、その初恋を讃える“愛の瞳”を主題に挿入、オペラは大評判となり、彼は彼女の真意を知る。泣かせる話だが、ごく凡庸に語られて、音楽もあまり助けになっていない。令嬢役のＭ・エゲルトは美しい。

【クレジット】

監督	カルミネ・ガローネ	Carmine Gallone
音楽	ウィリー・シュミット＝ゲントナー	Willy Schmidt-Gentner
出演	サンドロ・パルミエリ	
	マルタ・エゲルト	Martha Eggerth
	ランベルト・ピカソ	
	アキルレ・マエローニ	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.